

学校だより 第249号(8-7)

令和8年9月30日

け や き

櫻



横浜市立永田中学校
横浜市南区永田みなみ台7-1
TEL045-715-5511

一人ひとりが発揮できるリーダーシップ

～周りに良い影響を与える人になろう～

校長 山岸 隆夫

けやき祭に向けての、合唱練習が始まっています。今回は「リーダーとリーダーシップ」について考えてみたいと思います。

リーダーというと、生徒会役員や学級委員、部活動の部長やキャプテンなど、人をまとめたり、先頭に立って仲間を導いたりする人を思い浮かべるのではないのでしょうか。確かに、こうした役割を担う人たちは学校生活の中で大切な存在です。しかし、リーダーシップは役職のある人だけが発揮するものではありません。リーダーシップとは、周りの人により良い影響を与え、その人たちがよりよい方向へ進めるように働きかけることです。そのため、誰もが日常の中でリーダーシップを発揮することができます。

私たちは毎日、自分の考えや価値観をもとに判断し、行動しています。そして、その言葉や態度、表情は知らず知らずのうちに周りの人へ影響を与えています。「ありがとう」という感謝の言葉は相手を温かい気持ちにし、「大丈夫だよ」という励ましの言葉は勇気を与えます。反対に、不平や不満ばかりを口にしたり、人を傷つける言葉を使ったりすると、その雰囲気は周囲にも広がっていきます。良い影響も悪い影響も、人から人へ伝わっていくのです。

だからこそ、時々立ち止まって、「自分は周りの人にどのような影響を与えているだろうか」と考えることが大切です。一人にいる人に「一緒にやろう」と声をかけること、困っている人を助けること、仲間の頑張りを認めること、失敗した友達を励ますこと。こうした日常の小さな行動の中にも立派なリーダーシップがあります。

永田中学校には、温かい心を持った生徒がたくさんいます。その温かさを自分のためだけでなく、周りの人のためにも使ってほしいと思います。一人ひとりが良い影響を与える存在になれば、学級が変わり、学年が変わり、学校全体がさらに温かく、活気のある学校になっていきます。

誰かを支えたり励ましたりする力は、特別な人だけが持つものではありません。皆さん一人ひとりが、自分らしいリーダーシップを発揮し、よりよい永田中学校をつくってくれることを期待しています。

これからも、自分の言葉や行動が周囲に与える影響を意識しながら学校生活を送ってほしいと思います。

